⒀　入札に参加しようとする者の間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。(基準に該当するもののすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)なお、上記の関係がある場合に、辞退する者を決めることを目的に当事者間で連絡をとることは、競争加入者心得第15条第２項の規定に抵触するものでないことに留意すること。

①　資本関係

次のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更正会社又は再生手続が存続中の会社である場合は除く。

⑺　親会社と子会社の関係にある場合

⑻　親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

②　人的関係

次のいずれかに該当する二者の場合。ただし、⑺については、会社の一方が更正会社又は再生手続が存続中の会社である場合は除く。

⑺　一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

⑻　一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合

③　その他の入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記①又は②と同視し得る資本関係又は人的関係があると認められる場合。

⒁　共同企業体として申請した場合は、その構成員が単体として重複申請することは認めない。

⒂　警察当局から、暴力団が実質的に経営的支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

３　総合評価に関する事項

⑴　落札者の決定方法

①　入札参加者は、「価格」、「技術提案書等」及び「企業の施工体制」をもって入札を行い、次の⑺、⑻の要件に該当する者のうち、下記３⑵③によって得られる数値(以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。

⑺　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

⑻　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。

②　上記３⑴①において、評価値の最も高い者が２人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。

⑵　総合評価の方法

①　「標準点」を100点とする。「加算点」は最高42点とし、技術提案書等の内容に応じ与える。「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、入札説明書の別冊図面及び別冊仕様書に参考として示した標準案により入札に参加する（技術提案を行わない）場合は、「ワーク・ライフ・バランス等の推進」「工事全般の施工計画」に関してのみ、加算点を算出し与える。「施工体制評価点」は最高30点とし、企業の施工体制に応じ与える。なお、「施工体制評価点」の低い者に対しては、「加算点」を減ずる場合がある。詳細は入札説明書によるものとする。

②　「加算点」の算定方法は、入札価格が予定価格の制限の範囲内の者を対象に下記⑶①、②及び③の評価項目ごとに評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を「加算点」として付与するものとする。なお、「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

③　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と②によって得られる「加算点」及び「施工体制評価点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

⑶　評価項目

本工事における評価項目は以下のとおりとする（詳細は入札説明書による。）。

①　ワーク・ライフ・バランス等の推進

②　ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画

③　工事全般の施工計画

⑷　受注者の責めにより、提出された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、取引停止等の取扱要領に基づく取引停止を行うものとする。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒263―8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町１番33号　国立大学法人千葉大学施設環境部施設企画課　電話043―290―2120 eai2121@chiba-u.jp

⑵　入札説明書の交付期間、交付場所及び交付方法　令和８年１月５日（月）から令和８年１月30日（金）午後２時00分まで　上記４⑴に同じ　入札説明書及び参考数量書の交付に当たっては無料とする。交付は原則として電子入札システムの本件調達案件概要の添付資料によることとする。なお添付資料開封にはＰＷが必要なため入札説明書等希望者は以下の要領によること。

ａ）上記４⑴記載のアドレスにメール送信すること。

ｂ）電子メールの件名は「【入札説明書等申込】千葉大学（亥鼻）藤井節郎治療学研究センター新営その他工事」とすること。

ｃ）メール本文に「会社名称、連絡先電話番号、本件担当者氏名」を明記すること。電子メールによる申込受信確認後、申込者に本件の資料を添付したメールを返信する。図面等の交付については入札説明書添付の「配布資料一覧」によることとする。

⑶　申請書及び技術提案書の提出期間、提出場所及び提出方法　令和８年１月５日（月）から令和８年１月30日（金）午後４時00分まで　上記４⑴に同じ　申請書は電子入札システムにより、提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は上記４⑴に７部持参すること（郵送による提出は認めない。）。技術提案書は上記４⑴記載のアドレスにデータを送信すること。上記４⑴に持参又は郵送する場合には、７部提出すること

⑷　入札及び開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、令和８年３月18日（水）午前11時00分までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は上記４⑴に持参すること（郵送による提出は認めない。）。開札は、令和８年３月19日（木）午後３時00分。国立大学法人千葉大学施設環境部施設企画課で行う。

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　納付。なお落札者が契約を結ばない場合は、本学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、その証券を提出する場合は、入札保証金を免除する。

②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に契約担当者を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　国立大学法人千葉大学契約事務取扱細則第13条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、契約担当役が入札説明書で定める総合評価の方式により評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。(詳細は入札説明書)

⑹　配置予定技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。